



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.09.09

No.00671

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎 幹 事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>
 事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)

本日のプログラム

【ガバナー公式訪問】

大木勲ガバナー
クラブ役員

次回のプログラム

【クラブフォーラム】

新世代奉仕
新世代委員会



9月の主な行事：新世代のための月間

第 670 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長
 国歌斉唱：君が代 ロータリーソング：奉仕の理想
 ビジター：倉沢修市(竜ヶ崎 RC)

会長報告：城出鴻二郎

■本日は幹事さんのお休みで、報告は一気にいたします。

いよいよ、来週は合同の公式訪問ですが、どうなることや、皆さんに



はよろしくお願ひ申し上げます。クラブ協議会はありませんので、例会後は写真その他の後、クラブ協議としてそれぞれのクラブの行事報告を行うことになりました。先週の地区会長幹事会でガバナー補佐の渡利先生から要望があり、先週の新地町の状況を説明願ひたいとのことでした。同様の方式で守谷 RC さんの方でも準備されるようです。

従いましてパワーポイント等の映写準備を検討します。

■地区会長幹事会報告：特別のご報告はございませんでしたが、

1. 合同の公式訪問について、要約プログラムの参考資料が水戸東 RC と好文 Rc の合同のプログラムとして提供されました。
2. 国内で義捐金として8億程度の資金を震災孤児の奨学金にする案がとまっています。
3. 地区補助金の要請が現在7つ程度で応募が来ていますが、8月末で第1回は締め切りました。
4. 一部クラブ奉仕のお話で、「クラブの魅力」が大切というお話でしたが、その辺に認識の落差を感じました。理由はまたの機会があれば、お話いたします。

幹事報告：横澤 啓二（代理）

①山崎年度のご挨拶がメールで入りました、回覧いたします。

②今年度の野球大会の案内が来ています。これも回覧いたします。

③現況報告書の正誤表を配布いたします。他にもあるかもしれませんが、お知らせください。

④ライラについて案内が来ています。クラブからは、流通経済大学の光野君が参加してくれることになっています。場合によっては2名になるかもしれません。日程は10月7.8.9日の3日間です。日立青少年の家で開催されます。

⑤現況報告書一部訂正について配布

理事会報告

■執行部：合同公式訪問の費用、費用分担、式次第について承認された。

■クラブ奉仕：プログラム 9月16日新世代に関し社会奉仕で対応、9月30日外部卓話 広域消防次長 防災について

■社会奉仕：新地町研修、240,000円分担保承認 グラム RC と竜ヶ崎 RC への御礼、9月27日例会で挨拶予定、社協同道

■国際奉仕：Guam Sunrise RC との調整 11月を予定。苫小牧東 RC についても同月にて調整、Christmas Drop 計画参加

ロータリー情報委員会：長友委員長

■ロータリー情報委員会より、長友委員長・田中毅 PDG のロータリーの源流から、新しい「シェルドンの森」新版の配布をいただきました。価格はニコニコです。内容はいろいろと新しい情報が入っています、ぜひご覧ください。

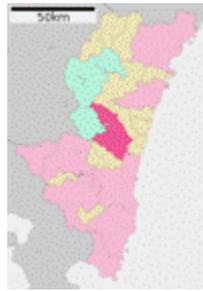


本日のプログラム（会員卓話）

記紀の道

横山善英会員

■ご存知の方も多いと思いますが、私の故郷は長友会員と同じく宮崎県です。紆余曲折ありましてこの龍ヶ崎に住むことになり、すでに40年を経過してしまいました。年齢を重ねる度に望郷の念にかられ、最近では帰省する度に必ず名所旧跡を訪ねるのが楽しみになって参りました。



■記紀の道：この西都市は神話の中でも、特に邇邇芸尊（ににぎのみこと）と木花開耶姫（このはなさくやひめ）にまつわる伝承地を観光ルート化した記紀の道がお勧めです。

①都萬神社（つまじんじゃ）：スタートとなるこの神社は祭神として木花開耶姫を祭りまします。日本の木の花を代表する桜の美しさを代表し、山の神・火の神・酒の神として有名です（浅間神社）。3人の皇子を育てるために甘酒を与えたことから日本酒発祥の地の碑があり、境内には樹齢1200年もの大クスが国の天然記念物となっている。



②御船塚（みふねづか）：高天原から降臨した天孫邇邇芸尊の一行はこの地に船で到着したと言われる。ここは私の高校（県立妻高校）への通学路でこの一体の通りを「御船通り」という。

③逢初川（あいぞめがわ）：邇邇芸尊はこの地に住まわれるが、付近を散策中に水汲みをしていた木花開耶姫に出会い求婚をされた場所である

④八尋殿跡（やひろでん）：木花開耶姫と邇邇芸尊が住まわれた御殿の跡です。

⑤無戸室跡（うむろあと）：邇邇芸尊と木花開耶姫は結婚するが一夜の契りで妊娠したことに疑いを持たれてしまう。身の潔白を明かすため「皇子の子なら火の中でも無事に生まれましよう。」と出入口の無い産室を作らせて火を放ち無事に3人の子を産んだとされる場所である。



⑥児湯の池（こゆのいけ）：無戸室で生まれた、火照命（ホテリミコ 海幸彦）、火須勢理命（ホスセリミコ）、火遠理命（ホオリミコ 山幸彦）の産湯を汲んだ池とされる。

⑦鬼の窟（おにのいわや）：木花開耶姫に求婚をした力持ちの鬼がいて、父である大山祇神（オオヤマツミカミ）は「一晩で岩屋を作ったならば娘を与えよう」と約束する。しかし、鬼の居ぬ間に岩をひとつ引き抜き遠くへ飛ばして破談としてしまった。

⑧石貫神社（いしぬきじんじゃ）：大山祇神が投げ飛ばした石がここに祭ってある。

⑨石貫階段（いしぬきかいたん）：石貫神社の信者であった横浜の鉱山会社社長が、鉱山事故があったにもかかわらず死者が出なかったことに感謝し、西都原へ通じるこの階段を昭和の初めに寄贈した。

⑩大山祇神の陵墓：石貫階段を登るとすぐにこの大山祇神の古墳がある。

⑪男狭穂塚（おさほづか）：帆立貝式古墳 国内最大 二重の周堀 墳長160m 円形 直径部132m 後部18m 宮内庁の管理 ※一説には邇邇芸尊の墓。発掘調査は行われていない。



女狭穂塚（めさほづか）：前方後円墳 九州一の規模 墳長176m 後円部15m 宮内庁 ※一説には木花開耶姫の墓と言われた。未発掘調査 髪長姫（かみながひめ）という説もある。

■桜川物語

木花開耶姫に、願かけて授かった申し子と貧しい母がひっそりと桜馬場でくらしていました。子供は、御神木の桜木にちなんで桜子となづけた夫の形見の独り息子でした。

大事に育てていた桜子が、或る日、東国の人買い人にわが身を売り、その代金と母親への手紙を人買いに頼んで東国へと立ち去ってしまいました。

「母上、貧しさにやる方なく身を売りました。お名残り惜しいがこのお金で仏門に入り幸せにお暮らしてください」と記してありました。びっくりした母は嘆き悲しみ「桜子をお守りください」と神に祈り、桜子を探し求める流浪の旅に出るのであります。

三年の月日が流れ、母は身も心もぼろぼろに傷つき、半ば狂女となって常陸の国磯部の桜川（茨城県岩瀬町）にたどり着きました。

磯部の桜川は花見客でいっぱいでした。気が狂った母は、「この川も桜川、尋ねる子供も桜子なのに、なぜ桜子は現れ出でぬのか」と風に舞い散る花びらを、桜子だと思いを重ねて網ですくって抱きながら、ぶつぶつとつぶやき、衣を濡らして泣いていました。

桜子は、磯部寺で小僧として修業の身で住職に連れられて花見に来ていました。住職は狂女が花びらをすくう仕草に訝ありそうだと尋ねてみると、狂女は正気になって一部始終を語るのです。

住職は、桜子の母に違いないと悟り、桜子を狂女に引き合わせました。桜子は、やつれて変わり果てた姿にも母だとわかり「母上！母上！」と母の胸に泣き崩れ「正に桜子よのう。」と母子は強く抱き合い感激の再会を果たしたのであります。

その後は、母子は連れだって再び日向の桜馬場に帰りつき、仏門に入って幸せに暮らしたという話であります。

旅姿 濡らす常陸の桜川 日向の里に 思いはしらす

謡曲「桜川」 能「狂女」（都萬神社説明板より）

社会奉仕委員会

がんばろう 福島 !! がんばろう 新地町 !!

委員長：米島光一

平成 23 年 3 月 11 日。誰もこの日を忘れることはないであろう。丁度その日は例会の日であった。臨時理事会が終り普段よりは少し遅い帰りの 2 時 46 分頃、やや強い地震が発生し収まりかけた直後、今まで経験したことのない規模で大地を揺らしたのです。

その後は誰でも知っている津波と原発事故、福島県が最大の犠牲者となってしまったのだ。

そんな折、大木ガバナーの提唱された「東日本大震災からの復興のために行動しよう」を実現するため、Guam Sun Rise RC、竜ヶ崎 RC、龍ヶ崎市、龍ヶ崎市社会福祉協議会のご協力を得て福島県新地町との交流事業を行なった。これは「高校生ボランティアスクール」の支援事業である。(龍ヶ崎市の高校生 16 名参加)

平成 23 年 8 月 25

日朝 7 時龍ヶ崎市を出発。常磐高速、JR 常磐線が不通のため郡山を経由する遠回りのコースを辿ることになった。常磐高速の中郷で小休憩。東北高速の国見で昼食の後、福島県新地町には午後 1 時頃に到着した。福島県一帯では風評被害が大きく、この時期は果物の収穫の時期にも関わらず「桃」の売れ行きが大変悪く農家の生産者も大変困っているとのことである。少し早く着いたので農作物の物産店「あぐりや」で名産「いちじくアイスクリーム」を全員で食べた。



1 時 30 分、初めに新地町社会福祉協議会の職員より地震及び津波の状況を聞いた。話してくれたご本人も家屋全壊の被害を受けられているのに、まるで人事のように話されていたのが印象的であった。「私だけではないんですよ。もっともっと酷い人はたくさんいるんです。」



新地町といえば常磐線新地駅構内で電車 4 両がひっくり返っている惨状を何度も報道でみられたことと思います。偶然に乗り合わせた非番の警察官が 40 人もの乗客をいち早く津波を察して高台へと避難させ、命を救った所である。



津波は 7-8m 程で、まず中央から、そして両脇から押し寄せて最大 17-8m 程になったとのことである。波は海底のヘドロと混在し、どす黒くなって一瞬の内に国道 6 号線に迫ってきたようだ。人口 8,000 人程の小

さな町で 200 人近い死者を出したのも頷ける。

さて、いよいよその現状を見に行くことになった。町役場から海まで 2-3km の距離である。障害物も何も無いと思っていたら役場から海岸線まですべて津波で被災したためと聞いて大変驚いた。この地域は住宅、商店街が密集していたらしいが、基礎のコンクリートが微かに当時の面影を残すに過ぎなかった。



高校生も予想はしていたものの、想像以上の惨状に衝撃を受けていたようだ。しかし、今回の目的はこれからである。被災者との交流のため急いで仮設住宅に向かった。到着すると地元の高校生が 20 数人待っていてくれた。お互いの紹介の後、花植え、構内整地、茶会の 3 班に分かれボランティアの活動に入った。



プランターへの花植えは仮設住宅入居者も一緒になって、とても楽しそうに作業をしていた。もうここには被災者と龍ヶ崎の高校生との垣根は無くなっていた。花の美しさの威力と安らぎを醸し出す魅力は誰にも敵わないであろう。



仮設住宅敷地内は既に 2-3 か月経過していたので通路の痛みが激しかった。なにしろ高校生は良く働いた。あんなに黙々と誰からも指示されないのに作業をしているのは、何か思い詰めるものがあったのだろう。本当にお疲れさまでした。

茶会は一番楽しいだろうと思ったがそれでも無かったようだ。入居者の方が被災の状況を話してくれたが、それは



原爆の語り部と同じようにとても悲惨な話であった。家を失い、家族を失い、希望まで失った切ない話は聞いていて、とても残酷であった。

私等は何の手助けにもならないかなと思いつつ入居者のおばちゃん達と世間話をした。この話し相手になるのも重要ではないかと感じた。行けば何らかの力になることが解り、まるでロータリー活動と同じではないかと思った。



夕刻 5 時頃、中山龍ヶ崎市長も駆けつけてくれた。作業も終りに近づいたので皆で記念写真を撮り解散したが、高校生にとっても被災者にとっても記憶に残る 1 日となったことであろう。



今日の宿泊場所は猪苗代湖の近くである。これから 3 時間程を要する訳だが、きっと子供達はバスの中で熟睡したであろう。

午後 8 時過ぎ、宿の「おおほり」に着いた。夕食はカレーであったが勿論不平をいう者は誰も居ない。この宿もつい最近まで被災者が寝泊まりしていたのだ。宿を手伝っている一家族は、原発の 20km 以内で帰るにも帰れない。宿の配慮でお世話になっているとのことであった。

食事後、それぞれの学生に感想を述べてもらった。行って初めて現状を把握できた者や被災者の方に反って元気をもらって帰って来た等様々な意見があった。



最後に、我々は学生諸君に参加してくれたことへの感謝を述べ、このプログラムに至った経過やロータリー奉仕の解釈を説明した。又、この経験を通じて何か感じることもあり、今後への活力の一助となれば幸

いだと挨拶をした。Guam Sun Rise RC、竜ヶ崎 RC、龍ヶ崎市、龍ヶ崎市社会福祉協議会の皆様、今回このような意義ある事業ができたことに、本当に、本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

参加者：城出会長、川北会員、椎塚会員、横山会員、米島



本日出席状況

会 員	20 名	出席率	66.67%
出 席 者	9 名		
出 席 免 除 者	2 名	亀尾会員	吉澤会員
(定款第9条3節a)	1 名	馬場会員	
Make-up	3 名	川北会員、椎塚会員、小林会員	

ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 5 件 13,000 円 (本年度累計 111,000 円)

倉沢 様：お久しぶりです。
 荒木会員：生きていました。昨日はゴルフも。
 川上さんは準優勝でした。
 海老原会員：防災の日が過ぎ準備はどうですか！
 米島会員：倉沢様ようこそ中央 RC へ！
 横山会員：倉沢様お久しぶりです。

ロータリー豆知識

《例会の魅力はどこに求めるか》

(亀尾会員)

自分の場合、いろいろな方の物事の処し方、人の処し方、ものの考え方等を感じて取ってきたし、加えて、地域での情報交換、社会での出来事についての意見交換等も有益であった。自分を振り返り、太らせるために極めて有益で感謝している。が、これはロータリー以外で出来るかも知れない。私の結論として考えたのは、まず、「自分自身がロータリーの魅力を構成できるような人間たるべく、一層精進することであり、ロータリーの魅力を他に求めるものではなく、お互いが加え合うものだ」と思った。奉仕の機会を求めつつ、自分を磨く機会を毎週得られることは、幸せなことである。

---友--- 鴨川 鈴木敦一

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副 SAA
 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。